

災害派遣活動を通して感じたこと

被災地を見て感じたこと

・液状化による被害の大きさに驚いた。「地盤がゆがむ」ことの恐ろしさを感じた。ガタガタになってしまった地域が、どのように復興されるのか、想像がつかないが今後の対策等を注視したい。

その他

・避難所や在宅避難におけるトイレ環境向上のため、各家庭で災害トイレの備蓄が重要であるとともに、避難生活が長期化したり、物資が不足した場合を想定して町の備蓄や協定に基づく支援など、あらためて考える必要があると感じた。

・ライフラインの被災状況、対応状況、復旧状況や目途について、丁寧かつ迅速な住民向けの広報が必要だと感じた。